

目次

- [総説](#)
- [ポイント](#)
 - [シンプルな動画でテストする](#)
 - [解説が難しい場合は声を入れない](#)
 - [基本的な用語について](#)
- [全体の流れ](#)
 - [実況プレイ動画完成までの流れ](#)
 - [実況プレイ動画完成後の流れ](#)
- [必要なもの](#)
- [TVゲームの録画](#)
 - [キャプチャーボードを使う場合](#)
 - [DVD / BDレコーダーを使う場合](#)
- [PCゲームの録画](#)
- [PC用マイク](#)
- [PC](#)
- [実況音声の録音 \(TVゲーム\)](#)
 - [よくある誤解](#)
 - [実況音声を別に録音して合成する方法](#)
 - [実況音声をまとめて収録する方法](#)
- [実況音声の録音 \(PCゲーム\)](#)
- [動画編集ソフト](#)
- [具体的な作成方法](#)
 - [TVゲームの場合](#)
 - [PCゲームの場合](#)
- [ゆっくり実況プレイ動画について](#)
- [シリーズで動画を投稿するさいのポイント](#)
 - [動画の長さ](#)
 - [録画停止のタイミング](#)
- [関連ページ](#)

総説

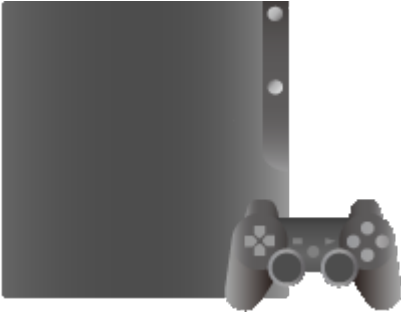
- このページでは [実況プレイ動画の作成方法](#) を中心に解説していきます。実況プレイ動画の作成は、[TVゲームの実況プレイ動画を作成する場合](#) と、[PCゲームの実況プレイ動画を作成する場合](#) とに分類することができます。まずはどちらの実況プレイ動画を作成するのかということを確認しておきましょう。

例

TVゲーム PS3、PS2、Wii、Xbox 360、PSP-3000など

PCゲーム パッケージ販売されているゲームソフト、オンラインゲーム、ブラウザゲームなど

- **TVゲーム** は、ゲーム機を用意してプレイするタイプをさしています。たとえば、WiiやPS3を用意してゲームをプレイするという場合です。また、**PCゲーム** というのは、ゲーム機を用意するわけではなくPCそのものでゲームをプレイするタイプをさしています。たとえば、PCのオンラインゲームやFlashゲームがこれに該当します。



- なお、ニコニコ生放送でのゲーム実況については ニコ生編 をご覧ください。

ポイント

シンプルな動画でテストする

- **最初はあまり複雑な編集にこだわらず、シンプルな実況プレイ動画を作成** してみてください。実況プレイ動画を作成しようとする人のなかには、こった編集方法を知りたがる人がいると思います。
- たとえば、**高度または複雑な動画編集の例** としては、字幕を細かく入れる、2画面にする（PinP、ワイプ）、倍速にする、エフェクトや効果音を数多く入れる、音声合成による解説を動画に入れる（いわゆるゆっくり実況プレイ）、Skypeの通話音声を動画に入れる、動画の見どころを紹介したオープニングを作る、などがあげられます。

● シンプルな動画の例

- ・ 過度な編集をしていない
- ・ 動画作成者の意図が明快
- ・ 短時間で動画が終わる



● 難易度の高い動画の例

- ・ 細かいタイミングで字幕を入れる
- ・ PinP（2画面）にする
- ・ 倍速（早送り）にする
- ・ 動いているものに対して部分的にモザイクをかける
- ・ エフェクトや効果音を多用する（MAD系）
- ・ 音声合成による解説を入れる（ゆっくり実況）
- ・ Skypeなどの通話音声を入れる
- ・ ダイジェスト的なオープニングやエンディングを入れる

- しかし、これらのことを最初からやろうとするのはお薦めしません。想像以上に作業量が多いからです。準備しなくてはいけないソフトウェアも増えます。とくに、**ゆっくり実況プレイ動画の作成は初心者がいきなり手を出すには厳しいレベル** です（後述）。シンプルな実況プレイ動画を作成し、実際に投稿できるかテストすることから始めてください。

解説が難しい場合は声を入れない

- これは「シンプルな動画でテストする」と少し内容が重なるのですが、**解説が難しいと感じた場合は声を入れないで通常のプレイ動画を作成すべき**ということです。なぜなら、声を入れる方法は難易度が高くなるからです。しかも、声を入れたからといって魅力的な動画になるわけではありません。したがって、声を入れないという選択肢は合理的です。

基本的な用語について

- 動画を扱ううえで、どうしても覚えておかななくてはいけない基本用語があります。たまに「PC初心者です。難しい用語はわかりません。専門用語を使わずに教えてください」という人がいます。しかし、**基本的な知識を理解・記憶しなければそれ以上前に進みません**。たとえばサッカーをやるにしても、「ハンド」や「ゴールキーパー」という用語を専門用語だからわからないといってはまったく話にならないのと同じです。
- たしかに最初は難しいと思う用語ばかりかもしれませんが、基本的な用語はいろいろなページに何回も登場しますし、**動画の基礎知識**で解説している用語にリンクしています。知識を一気に覚えようとせずに、作業を進めながら少しずつ学んでいけばすぐに慣れるはず。どの分野でもそうですが、動画を録画・編集・保存・投稿する場合も勉強からは逃れられません。

画面の上へ

全体の流れ

実況プレイ動画完成までの流れ

- 実況プレイ動画の完成までの過程は、大きく3段階に分けて考えるとわかりやすいでしょう。まず**ゲームを録画**します。**声を録音**する作業はゲーム録画時に行います。ゲームの録画方法、声の入れ方は重要なポイントです。あとで詳しく見ていきます。ゲームの録画に成功すれば、実況プレイ動画の半分は完成したようなものです。

●実況プレイ動画完成までの流れ



- 声を入れるつもりがない場合は、もっと簡単に動画を作成できます。なぜなら、たんにゲームを録画するだけだからです。録音方法にもよりますが、慣れないうちは声を入れる作業に手間がかかるかもしれません。よくあるのは、**マイクの音が動画に入っていない、マイクの音が小さい、ノイズがひどい**、といったケースです。
- つぎに、いま作成した動画などを編集ソフトで**編集**します。ここでいう編集作業は必ずしも必要というわけではありませんが、ほとんどの場合は必要と考えてください。どのような編集を

するかは場合によりますが、わかりやすい例をあげると不要な部分のカット（[カット編集](#)）があります。

- 最後に動画を [HDD](#) に [保存](#) します。ここでいう保存というのは、編集した動画をPCに保存することをいいます。理解しておきたいのは、上で述べた3段階の作業は [ひとつのソフトウェアだけで行うわけではない](#) ということです。いくつかのソフトウェアを必要に応じて使い分けることとなります。また、[Webサイト上で録画したり編集するわけでもありません](#)。

実況プレイ動画完成後の流れ

- 実況プレイ動画が完成したら、ニコニコ動画に動画を投稿するだけです。ニコニコ動画に動画を投稿するさいは、動画の [ファイルサイズ](#) や [ファイル形式](#) などの制限事項をクリアする必要があります。そうしないと、動画を投稿するさいに [エラーが表示されて動画を投稿できない](#) ことがあるからです。

● 初心者がぶつかる壁

- ・動画がニコニコ動画に投稿できるファイルサイズではない。動画を投稿できない。
- ・動画がニコニコ動画に投稿できるファイル形式ではない。動画を投稿できない。
- ・動画は投稿できたが、画質・音質が悪くなってしまった。



● 対策

- ・動画を編集・保存する段階で、動画をニコニコ動画の仕様に合わせる。
- ・動画を保存したあとに、動画変換ソフトを使用して動画をニコニコ動画の仕様に合わせる。

- 実際のところ、[ニコニコ動画の仕様を知らずに動画を投稿しようとして失敗する人がよくいます](#)。ありがちなのは、[ファイルサイズが大きすぎて動画を投稿できない](#) というケースです。動画の投稿を成功させるためには、ニコニコ動画が設けている制限事項をクリアする必要があります。また、たとえ運よく動画を投稿できたとしても、[投稿した動画の画質・音質が悪くなる](#) 場合もあるでしょう。
- したがって、動画が完成したからといって安心してはいけません。動画の投稿がうまくいくとは限らないのです。そこで、[ニコニコ動画の仕様に合わせて動画を完成させる](#) ことが重要です。では、どのようにしてそのような動画を作るのかということになりますが、詳細は別ページで解説します。録画の段階ではニコニコ動画の仕様を意識する必要はありません。動画編集中、あるいは動画保存後に、ニコニコ動画の仕様を意識する必要があります。

[画面の上へ](#)

必要なもの

- 実況プレイ動画を作成して投稿するには、以下のものが最低限必要です。具体的なことはあとで述べるので、キーワードを中心にざっと確認しておきましょう。

録画機器	ゲームを録画するための機械。TVゲームの場合は、キャプチャーボードまたはDVD / BDレコーダーが必要。
録画ソフト	ゲームをPCで録画する場合に必要なソフト。キャプチャーソフト。
PC用マイク	PCに接続して使うマイク。カラオケ用のマイクは不要。
PC	デスクトップPCでもノートPCでも可。
録音ソフト	マイクを録音するために必要。録画ソフトでまとめてマイクを録音する場合は不要。
編集ソフト	無料の動画編集ソフトとして、Windows LiveムービーメーカーやAviUtlがある。どちらかを使用する。
変換ソフト	ニコニコ動画の仕様に合わせた動画を作成するために必要。AviUtl、ニコエンコ、つんでれんこなどがある。

- ひとくちにゲームの録画といっても、録画する対象がTVゲームであるのか、それともPCゲームであるかによって録画方法が異なります。TVゲームを録画する方法は2種類あり、どちらの方法を採用するにせよ機械（ハードウェア）が必要となります。他方、PCゲームの場合は、録画するための機械は必要ありません。録画するためのソフトウェアが必要なだけです。

[画面の上へ](#)

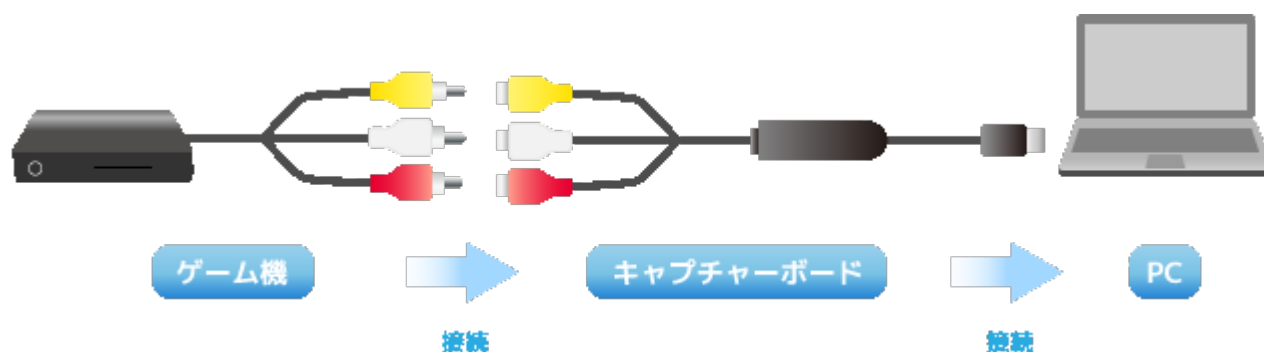
TVゲームの録画

- TVゲームを録画する場合は、キャプチャーボードというPC用の機器か、またはDVD / BDレコーダーが必要となります。動画を投稿するまでの手軽さはキャプチャーボードのほうが上です。ニコニコ生放送などにおいて、リアルタイムでゲーム実況できるのもキャプチャーボードのほうが上です。キャプチャーボードとDVD / BDレコーダーのどちらを使うかを最初に決めましょう。

録画機器	ゲームの録画動画を投稿するまでの簡単さ	ゲームの実況配信
キャプチャーボード		
DVD / BDレコーダー	×	×

キャプチャーボードを使う場合

- キャプチャーボードは、PCでゲームをプレイしたり録画するために必要なPCの周辺機器です。ビデオキャプチャーともいいます。ふだんTVゲームをプレイするときはTVにゲーム機をつなげてプレイしますが、キャプチャーボードがあればPCでゲームがプレイできるのでTVは不要です。TVがなくてもTVゲームを録画できるという点をまずは理解しておきましょう。



- 従来からあるキャプチャーボードには、[黄・白・赤の3色の端子（穴）](#)があります。この穴に、[ゲーム機に付属されていた黄・白・赤の3色のケーブルを使ってゲーム機を接続](#)します [*1](#)。イメージとしては、（1）キャプチャーボードをPCに接続して、（2）キャプチャーボードにゲーム機を接続する、（3）PCにゲーム画面を映す、PCでゲームの音を出す、という3段階となります。

	GV-USB2	SD-USB2CUP5	HD PVR	DC-HC1
価格				
ノートPCでの使用				×
デスクトップPCでの使用				
接続可能なゲーム機	家庭用ゲーム機 PSP-3000	家庭用ゲーム機 PSP-3000 PSP-2000	家庭用ゲーム機 PSP-3000 PSP-2000	PS3 Xbox 360
画質	標準画質	標準画質	HD画質	HD画質
解説ページ	こちら	こちら	こちら	こちら
備考	定番、人気		ノートPCでHD画質	HDMI接続ならこれ

- キャプチャーボードを使用するさいは、[キャプチャーソフト](#) というものが必要です。[キャプチャーソフトを起動することによって、同ソフトにゲームの映像が映り、音声はPCのスピーカーまたはヘッドフォンから聞こえてくる](#) ようになります。この状態でキャプチャーソフトの録画ボタンをクリックすれば録画できます。[キャプチャーソフトは、通常はキャプチャーボードに付属されている](#) ので心配はいりません。
- キャプチャーボードやキャプチャーソフトの詳細については、[キャプチャーボードおよびキャプチャーボードの選び方](#)をご覧ください。

DVD / BDレコーダーを使う場合

- キャプチャーボードを買う予定がない場合は、[DVD・BDレコーダーで実況動画作成およびTVゲームの録画](#)をご覧ください。キャプチャーボードを使う場合に比べると、作業が煩雑になります。DVD / BDレコーダーでゲームを録画したあと、そのデータをPCに移す作業が必要だからです。このサイトでは [キャプチャーボードの使用を推奨](#) します。

[画面の上へ](#)

PCゲームの録画

- [PCゲームを録画](#) する場合は、[キャプチャーソフト](#) とよばれる録画ソフトが必要です。キャプチャーボードなどは必要ありません。キャプチャーソフトはインターネット上でダウンロードして入手できます（無料）。使用方法は簡単です。PCゲームとキャプチャーソフトを起動し、録画する範囲・対象をキャプチャーソフトで決めて録画ボタンをクリックします。



キャプチャーソフトの例

- PCゲームを録画するためのキャプチャーソフトは、2種類に大別できます。ひとつは、[デスクトップ画面を録画するためのキャプチャーソフト](#)、そしてもうひとつは、PCゲームを録画するための [専用のキャプチャーソフト](#) です。PCゲームを録画する場合は、[ゲーム音やマイク音声をどのようにして録音するのか](#) ということが重要です。詳細は、[PCゲームの録画](#)をご覧ください。

種類	デスクトップ画面の録画	フルスクリーンモードでの録画
デスクトップキャプチャー		×
PCゲーム専用キャプチャー	×	

画面の上へ

PC用マイク

- 自分の声を収録するためにマイクが必要です。本格的なマイクは必要ありません。[PC用のマイク](#)を使用しましょう。マイクには、[ヘッドセットタイプ](#)や[スタンドタイプ](#)などがあります。ヘッドセットというのは、ヘッドフォンとマイクが一体となったタイプです。スタンドマイクは机において使用するタイプです。どちらを使用すべきかは、最終的には個人の好みです。



ヘッドセット（左）とスタンドマイク（右）

- マイクの選び方、接続方法、マイクテストのやり方、マイク音量が小さい場合の対処法、ボリューム調整の方法、ノイズについてなど、詳細は[実況用PCマイクおよびPCマイクの選び方](#)をご覧ください。どのようなマイクがあるのか知りたいという場合は、[PCマイクの製品例](#)が役に立つはずです。

価格			
PCとの接続方法	3.5mmステレオミニプラグ	3.5mmステレオミニプラグ	3.5mmステレオミニプラグ
タイプ	ヘッドセット	スタンドマイク	スタンドマイク ピンマイク

[画面の上へ](#)

PC

- 録画や動画の編集、アップロードをするために **PC** が必要です。PCは、**デスクトップPCでもノートPCでもかまいません**。スペックの高いPCほど短い時間に安定して実況プレイ動画を作成できます。PCスペックの違いが大きく影響する段階のひとつは、ゲームを録画するときです。



- たとえば、**3DグラフィックスのPCゲームを録画する場合は高スペックなPCが要求される** ということは覚えておいてください。ここでいう高スペックなPCというのは、**CPUとHDDの速度が速いこと**、および**3Dグラフィックスの描画能力が優れていること**をさしています。他方、TVゲームを録画する場合は、そこまで高スペックなPCでなくてもかまいません。
- 録画するのがTVゲームであるのかPCゲームであるのに関係なく、**HDDの容量**には注意してください。たとえば、**ゲームを30分録画しただけで動画ファイルの容量が1GBを超えることがありますし、1分の録画でファイルサイズが1GBを超える場合もあります**。ファイルサイズはあとで小さくできますが、録画時点で多くのHDDの容量が必要になるということは覚えておきましょう*2。必ずといってよいほど、ファイルサイズの大きさに驚く人がいます。
- なお、HDDはUSB接続のものではなく**PC内蔵のHDDを使用して録画するようにしてください**。HDDの転送速度が遅いと、正常に動画を録画したり再生することができないからです。ただ、HDDの容量がたりない場合、USB接続のHDDに一時的に動画を移動するというような使い方は問題ありません。

[画面の上へ](#)

実況音声の録音（TVゲーム）

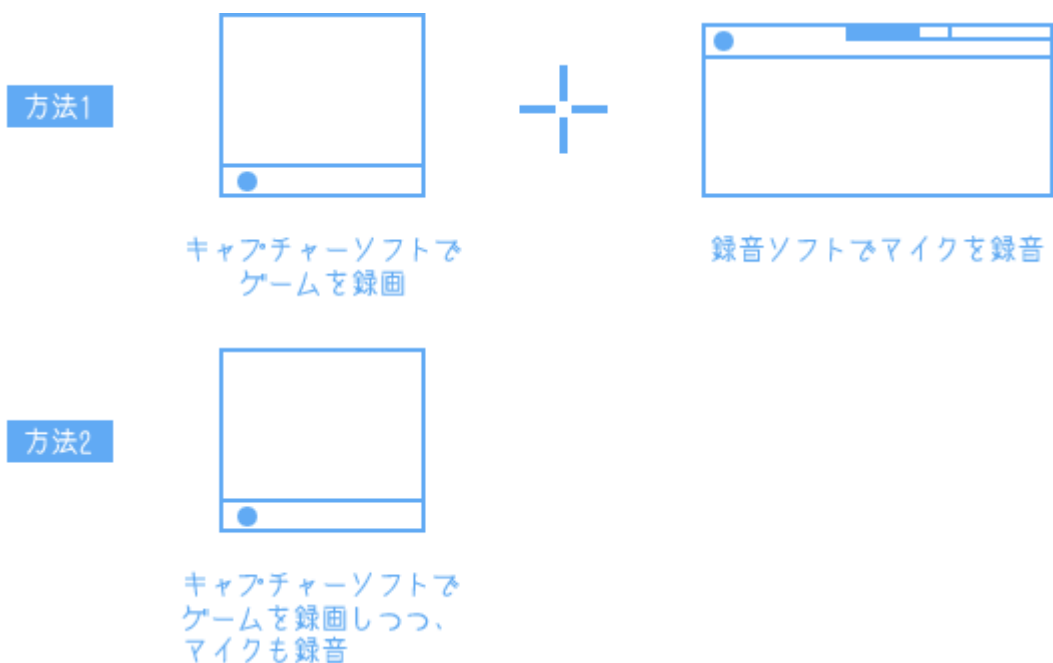
- 実況プレイ動画を作成するにあたり、多くの方が疑問に思うことがあります。それは、**実況音声をどのようにして録音するのか** ということです。TVゲームの場合とPCゲームの場合とで方法が異なるので、分けて解説します。

よくある誤解

- 実況動画というからには、マイクでしゃべりながらゲームをプレイすることになります。**ゲー**

ムの音声（BGMや効果音）に自分の声（実況音声、マイク音声）を重ね合わせる ということになるので、マイクなどを使って実況音声を録音しなくてはなりません。

- キャプチャーボードを使ってTVゲームの実況プレイ動画を作成する場合、実況音声の収録につき注意しなければいけないことがあります。たいていの人は最初に、つぎのように考えます。すなわち、PCにマイクを接続してしゃべり、キャプチャーボードに付属されていた キャプチャーソフト で録画をすれば、それだけで実況プレイ動画が完成すると考えるわけです。
- しかしこの場合、ゲームの映像・音声だけが収録された動画ができあがってしまうのです。動画に実況音声は収録されていません。というのも、キャプチャーボードに添付されているキャプチャーソフトは、キャプチャーボードに接続されているゲーム機の映像・音声だけを収録する仕様 になっているからです。したがって、キャプチャーボードに接続されているわけではないマイク音声は、収録されないのです。
- では、どうすれば実況音声を収録して実況プレイ動画を作成できるのでしょうか。2種類の方法が考えられます。すなわち、（1）ゲームの映像・音声とマイク音声を別々に収録 する方法と、（2）ゲームの映像・音声とマイク音声をまとめて収録 する方法です。



- そこで、どちらの方法で実況プレイ動画を作成するか決めておく必要があります。簡単にでよいので、動画が完成するまでのイメージを持ってください。実践している人が多いと思われるのは（1）の方法、初心者向けなのは（2）の方法です。以下、（1）および（2）の方法について見ていきましょう。

実況音声を別に録音して合成する方法

- ゲームの録画とは別に実況音声の録音をして、動画とマイク音声を合成する方法 です。ゲームを録画することで動画ファイルができ、実況音声を録音することでマイクの音声ファイルができあがります。最後に両ファイルを合わせて合体するわけです。ゲームの録画とマイクの録音は基本的に同時並行で行います。

- この方法のメリットは柔軟な編集ができる点にあるといえるでしょう。すなわち、動画とマイク音声を合成して実況プレイ動画を完成させるまでの段階で、たとえば動画の音声（ゲーム音声のこと）が大きければこれを小さくできます。逆に、いまのケースでマイク音声小さければ大きくすることも可能です。詳細は、[実況音声をプレイ動画に合成する方法](#)をご覧ください。

実況音声をまとめて収録する方法

- キャプチャーボードに添付されていたキャプチャーソフトとは異なるキャプチャーソフトを使い、[ゲームの映像・音声と実況音声をまとめて収録する方法](#)です。この方法ならば、設定さえできれば [キャプチャーソフトの録画ボタンをクリックするだけで実況プレイ動画が完成](#)します。初心者向けの方法といえます。



キャプチャーソフトだけでゲームの映像・音声と実況音声をまとめて収録します。画像はSCE『アンチャーテッド 黄金刀と消えた船団』。

- 使用するキャプチャーソフトとして、[アマレコTV](#)をあげることができます。アマレコTVを使用すれば、難しいことをしなくても実況プレイ動画を作成できるでしょう（[アマレコTV/実況プレイ動画作成参照](#)）。特別な設定をすることもなく、簡単に実況プレイ動画を作成できます。ただし、すべてのキャプチャーボードがアマレコTVで動作するわけではありません。
- アマレコTVで正常に動作するキャプチャー製品を下記表にまとめてみました。表中のいずれかの製品を使用すればよいでしょう。GV-USB2は使用者が多い製品です。

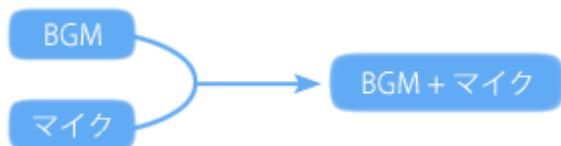
キャプチャーボードの名称	アマレコTVでの動作の可否	製品の説明
GV-USB2		使用者が多く初心者向け
PCA-DAV2		初心者向け
SD-USB2CUP4		初心者向け
SD-USB2CUP5		初心者向け
DC-HC1		高画質。デスクトップPC用
DC-HA1		高画質。デスクトップPC用
Monster X2		高画質。デスクトップPC用
Intensity Pro		高画質。デスクトップPC用
GV-MDVD3	×	アマレコTV非対応
HD PVR	×	同上
Colossus	×	同上

- ほかにも [アマレココ](#) や [Bandicam](#) など、デスクトップ画面をキャプチャーできるソフトウェアを使うことでも、ゲーム映像・音声に加えてマイク音声をまとめて収録可能です。

[画面の上へ](#)

実況音声の録音（PCゲーム）

- PCゲームの実況プレイ動画を作成する場合は、PCの [ステレオミキサー](#) という機能と [マイクミュート解除](#) という機能を使うのがもっとも簡単です。両機能により、PCで再生している音声をキャプチャーソフトで録音したり、PCで再生している音声に加えてマイク音声を同時録音（ミックス）することができます。



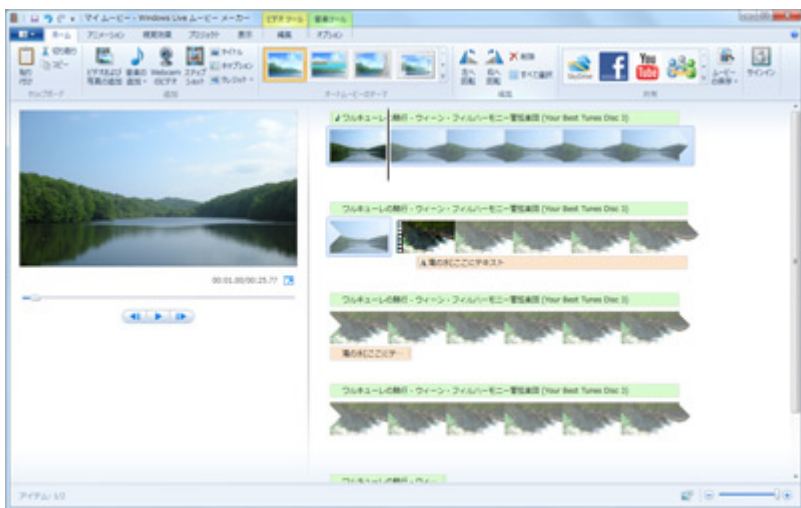
	ゲーム音の録音の可否	ゲーム音+マイクの同時録音の可否
ステレオミキサー		×
ステレオミキサー+マイクミュート解除		

- 限定された一部の環境においては、ステレオミキサー機能およびマイクミュート解除機能を使用せずとも、ゲーム音とマイクをミックスすることも可能です。その環境というのは、(1) OSがWindows Vista / 7であること、(2) キャプチャーソフト側でゲーム音とマイクのミックスに対応していること、の2点を満たした状態のことです。
- ただ、ステレオミキサーを使用するにせよ使用しないにせよ、最初は難しくてわかりにくいと感じる人がいるかもしれません。混乱しそうになったときは、[ステレオミキサー+マイクミュート解除](#)を使用して音声を録音、キャプチャーソフトは [アマレココ](#)、[Bandicam](#)、[Dxtory](#) のいずれかを使用する、というのを基本に考えましょう。詳細は、[PCゲームの録画 / 音声の録音](#) をご覧ください。

[画面の上へ](#)

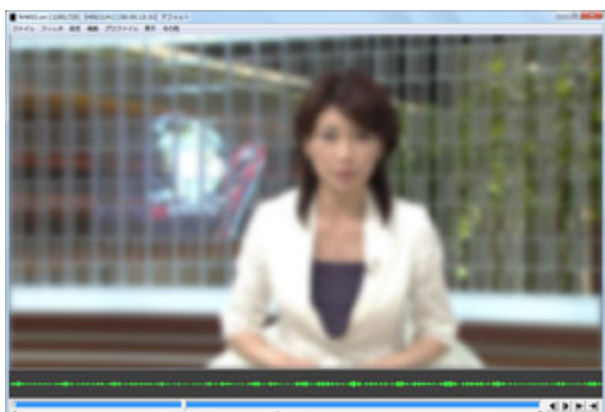
動画編集ソフト

- 無料で使用できる定番の動画編集ソフトとしては、[Windows Live ムービーメーカー](#) と [AviUtl](#) があります。どちらかを使用して動画編集すればよいでしょう。
- [Windows Live ムービーメーカー](#) は、Windowsに最初からインストールされている動画編集ソフトです。これはWindows Vista / 7用のソフトウェアです。Windows XPの場合は、[Windows ムービーメーカー](#) を使用します。どちらのムービーメーカーもスタンダードな作りであるため、解説を読みながら作業をすればおおよその使い方をマスターできるはずです。



Windows Live ムービーメーカー

- AviUtl は、自由で高度な動画編集ができるソフトウェアです。中・上級者のなかには、AviUtlの 拡張編集プラグイン というものを使用して本格的な動画編集をする人が多くいます。画質も任意に設定することができます。ただ、ムービーメーカーよりも少し扱いが難しく、またそろえなければいけないソフトウェアも多々あるため、初心者には難しいかもしれません。しかし、最終的にはAviUtlを使いこなせるようになりましょう。



AviUtl

画面の上へ

具体的な作成方法

- ここまでの解説を読んで、まったく理解できない、なにもわからないという方のために、[用意するもの一例](#) を掲載しておきます。あくまでも一例でしかないということは理解しておきましょう。

TVゲームの場合

- この方法は簡単にTVゲームの実況プレイ動画を作成したい場合の一例です。アマレコTVによって、ゲームの映像・音、およびマイク音声をまとめて収録する方法です。ニコエンコは、動画をニコニコ動画に投稿できるようにファイルサイズなどを調整してくれるソフトウェアです。動画を投稿する直前に使用します。

用意するもの	意義	解説ページ
GV-USB2	ビデオキャプチャーデバイス	GV-USB2
アマレコTV	キャプチャーソフト	アマレコTV
PC 131	PC用マイク	PCマイクの選び方
Windows Live ムービーメーカー	動画編集ソフト	Windows Live ムービーメーカー
ニコエンコ	変換ソフト	ニコエンコで変換

PCゲームの場合

- ・ デスクトップ画面を録画できるアマレココというキャプチャーソフトを使って、ゲームの映像・音、およびマイク音声をまとめて収録します。音声の録音のために、基本的にステレオミキサー機能とマイクミュート解除機能を使用します。ニコエンコは、動画をニコニコ動画に投稿できるようにファイルサイズなどを調整してくれるソフトウェアです。動画を投稿する直前に使用します。

用意するもの	意義	解説ページ
アマレココ	デスクトップキャプチャーソフト	アマレココの使い方
ECM-PC60	PC用マイク	PCマイクの選び方
Windows Live ムービーメーカー	動画編集ソフト	Windows Live ムービーメーカー
ニコエンコ	変換ソフト	ニコエンコで変換

[画面の上へ](#)

ゆっくり実況プレイ動画について

- ・ **ゆっくり実況プレイ** とは、自分の声を入れる代わりに音声合成によって作成した音声をプレイ動画に入れている動画をいいます。ゆっくり実況プレイ動画は人気が高いジャンルですが、**最初はゆっくり実況プレイ動画の作成は避けてください**。初心者にはハードルが高いからです。
- ・ というのも、ゆっくり実況プレイ動画を作成するためには、最低でも [AviUtl](#) という動画編集ソフト、および [拡張編集プラグイン](#) というものが必要になります。しかし、AviUtlおよび拡張編集プラグインを使いこなせるようにするためには、覚えなくてはいけないことが多いのです。当サイトのAviUtlおよび拡張編集プラグインの解説を読んでさっぱりわからないという場合、ゆっくり実況プレイ動画の作成は絶望的なレベルといってよいでしょう。
- ・ もし、それでもゆっくり実況プレイ動画の作成にチャレンジしてみたいということであれば、[yukktalk](#) または [ゆっくりMovieMaker](#) の存在を知っておくとよいかもしれません。どちらも、ゆっくり実況プレイ動画をできるだけ容易に、かつ短時間で作成することをめざして開発されたソフトウェアです。前者を使用する場合は [sm14584499](#) を、後者を使用する場合は [sm16426577](#) をそれぞれご覧ください。いずれにせよ [AviUtlおよび拡張編集プラグインは必須](#) です。



ゆっくりMovieMaker

- なお、ゆっくり実況プレイ動画の作成方法については、2012年5月下旬に解説を公開する予定です。

画面の上へ

シリーズで動画を投稿するさいのポイント

動画の長さ

- シリーズものの実況プレイ動画を投稿するさいは、**10～25分の再生時間**の動画を作成するとよいでしょう。10～25分の動画であれば、再生時間が長くもなく短くもなくということで、わりとストレスなく視聴してもらえはらずです。
- また、ニコニコ動画に動画を投稿することを考えた場合、基本的に**再生時間が短いほうが高画質にしやすい**、逆に**再生時間が長いほうが低画質になりやすい**ということは覚えておくといよいでしょう。極端な例でいうと、長さが10分の動画と30分の動画では、前者のほうが画質はよくなりやすいのです。

録画停止のタイミング

- **録画を停止するタイミング**ですが、いろいろ考えられます。たとえば、最初から約20分ごとにセーブポイントやイベント終了時で録画を停止するという方法や、約40分ごとに録画を停止して、編集で20分前後の動画に二分割するという方法です。さらに、これらの方法を複合的に使うのもよいでしょう。たとえば、時間がない日は約20分で録画を停止して実況終了、時間がある日は約40分で録画を停止して実況終了、あとで分割という方法です。
- いずれにせよ、あまり一気呵成（いっきかせい）に長い時間録画しないようにしてください。長時間の録画だと、プレイしている時点で動画の映像と音声はずれる原因になることがありますし（いわゆる**音ずれ**）、編集しづらくなるからです。編集のしやすさという観点から考えると、長くとも1時間の動画が限度です。

画面の上へ

関連ページ

- このページと関連性の強いページは以下のとおりです。

ページ名	内容	重要度
コメント	ニコニコでゲーム実況についての質問など	-
キャプチャーボード	キャプチャーボードの意義、役割	A
実況用PCマイク	マイクの選び方、設定方法	A
動画の基礎知識	動画作成における基本的な事項	A
PCゲームの録画	PCゲームを録画する方法	A
TVゲームの録画	TVゲームを録画する方法	B+

[画面の上へ](#)

[トップ](#) > [ニコニコ編](#) > [ニコニコでゲーム実況](#) / 2012年05月12日 (土) 23時13分20秒